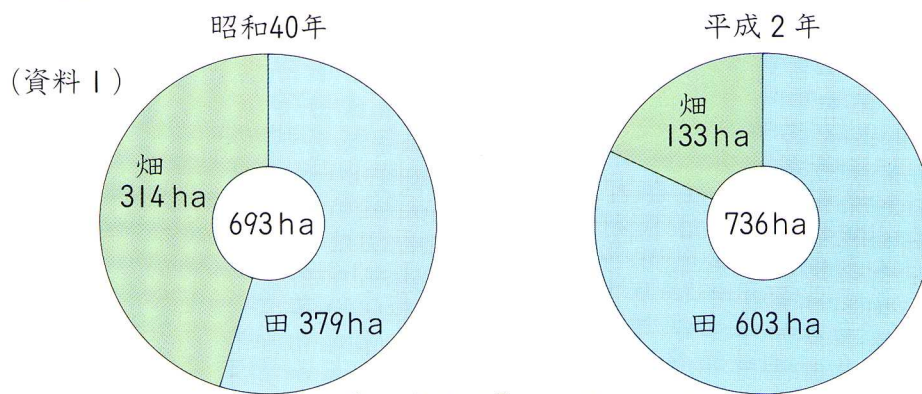


2 人々のくらしと田畑の仕事

(1) 高郷村の農業のようす

高郷村の人口のうち現在は、約4分の1の人々が農業を営んでいます。昭和40年頃から「開田」「ほ場整備」が行われ、原野から田へ、畑から田へと、田の耕地面積を増やしてきました。昔は、田を平らにするのがたいへんむずかしかったので、土地の高さにあわせて田を作っていました。そのため形や大きさがそろわず、仕事のしにくい田でした。それで、ほ場整備をして、広々とした四角形の田に作りかえられたのです。(写真1・2)

耕地面積の移りかわり



農林水産省「作物統計」より



(写1) ▲ 昔ながらの田 (滝下利田)



(写2) ▲ 高寺山から見える整理された耕地